

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 214

2023年4月21日発行

1. ゴールデンウィーク期間中における計算サービスについて・・・・・・・・・・ 【1】
 2. 【重要】2022年度スーパーコンピュータ「不老」研究成果報告入力のお祝い 【1】
 3. 期限切れファイルの消去について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【2】
 4. 【重要】Intel OneAPIのセキュリティ脆弱性に対する対応について・・・・・・・・ 【2】
 5. AlphaFold更新のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【3】
- 【別紙】スーパーコンピュータ「不老」でAlphaFold 2を使ってみませんか？

1. ゴールデンウィーク期間中における計算サービスについて

ゴールデンウィーク期間中の計算サービスは以下のとおりです。

システム \ 月日	4/29(土)	4/30(日)	5/1(月)	5/2(火)	5/3(水)	5/4(木)	5/5(金)	5/6(土)	5/7(日)
TypeI サブシステム	平常どおり(連続運転)								
TypeII サブシステム									
TypeIII サブシステム									
クラウドシステム									
nucc メール	平常どおり(連続運転)								
利用者支援室/可視化室	閉室		平常どおり					閉室	

なお、ポイント追加処理、質問対応などは、2023年5月8日(月)以降となります。予めご了承ください。

2. 【重要】2022年度スーパーコンピュータ「不老」研究成果報告入力のお祝い

かねてより速報などをお願いしています「2022年度スーパーコンピュータ「不老」研究成果報告」の入力はお済みでしょうか？4月30日(日)が締切ですので、ご協力をお願いいたします。

4月より成果報告の登録に際して、今年度の継続申請をされなくても登録できるようになりました。研究成果報告のご登録がお済みでない方が周りにいらっしゃれば、新しい登録方法をお知らせいただくと大変ありがたいです。

詳細は以下のURLをご覧ください。

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/news/2022-seikahoukoku-2.html>

3. 期限切れファイルの消去について

2023年度に継続申請をされていない利用者のファイル（全システム）は、2023年4月30日（日）をもって消去いたします。

ファイルの移行がお済みでない方は早急に移行願います。

4. 【重要】Intel OneAPI のセキュリティ脆弱性に対する対応について

Intel OneAPI DPC++/C++ Compiler 2022.2.1 以前のバージョンにおいて、セキュリティ脆弱性があることが発表されました。

スーパーコンピュータ「不老」においても intel/2020.4.304 およびそれ以前のモジュールで利用できる Intel C/C++コンパイラ（icc, icpc）に影響がある為、次のとおり対応を実施いたしました。

※該当システム：TypeII サブシステム、TypeIII サブシステム、クラウドシステム

※内容：

- ・ 新しい Intel OneAPI をモジュール名 oneapi/2022.3 として公開しました。
- ・ 新しい Intel OneAPI をモジュールで再構築済みの FFTW, HDF5, netCDF（いずれも MPI 並列版含む） および LAMMPS のサービスを開始しました。
- ・ 2023年7月予定の定期保守日以降は新しい Intel OneAPI モジュールをデフォルトバージョン（標準バージョン）とします。
- ・ intel/2020.4.304 およびそれ以前のモジュール（従来モジュール）は、時期未定ですがサービスを停止する予定です。

※利用者の皆様へのお願い：

- ・ 2023年7月予定の定期保守日以降は、新しい Intel OneAPI モジュールがデフォルトバージョンとなります。つきましては、従来のモジュールでビルドしたバイナリやライブラリを使って実行するには、モジュール名の指定が必要となります。
- ・ 従来モジュールにてビルドしたバイナリやライブラリについては、停止日までに新しい Intel OneAPI モジュールで再構築が必要となりますのでご注意ください。従来モジュールのサービス停止日が決まり次第、ホームページや速報などでお知らせいたします。

ソフトウェアの更新状況は、HPC ポータル (<https://portal.cc.nagoya-u.ac.jp/>) 内のお知らせから、ソフトウェア更新履歴をご参照ください。

ホームページにも同内容を記載していますのでご参照ください。

https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/news/general/intel_oneapi_20230404.html

5. AlphaFold 更新のお知らせ

スーパーコンピュータ「不老」TypeII サブシステムにおいて AlphaFold v2.1.1 を導入し随時更新してまいりましたが、このたび新バージョンである AlphaFold v2.3.1 の提供を開始いたしましたのでお知らせいたします。

詳細は以下の URL をご参照ください。

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/news/general/2023-04-05-alphafold.html>

【発行】

名古屋大学情報基盤センター 共同利用担当

電 話 : 0 5 2 - 7 8 9 - 4 3 5 4

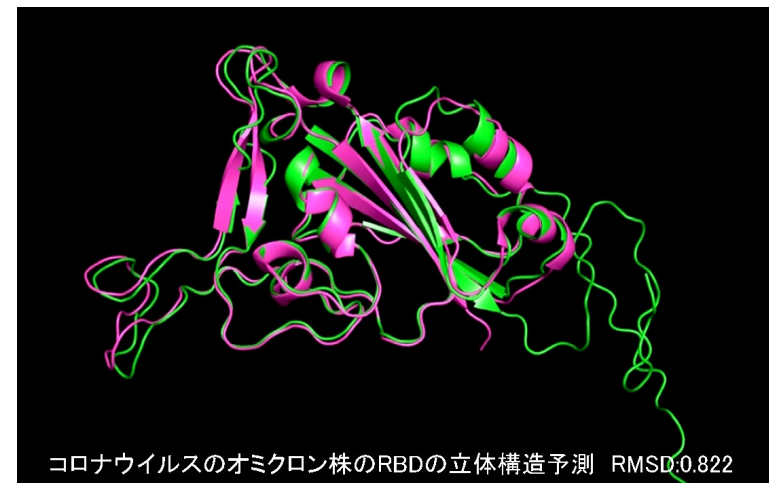
メール : kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

スーパーコンピュータ「不老」でAlphaFold2を 使ってみませんか？

「不老」で簡単にタンパク質構造予測ソフト**AlphaFold2**が利用できます！

- GPUとSSDによる**高速化**！
- **大規模実行**や**同時に沢山実行**できます！
- 計算から可視化までスパコン上で可能です！
- 民間利用も可能です！

「不老」を用いて**研究をスケールアップ**！



スパコン「不老」には**884基のGPU** (nvidia V100 32GB)が搭載されています

「不老」のAlphaFold2を用いて研究のスケールアップを図ってください

詳しくは名大情報基盤センターホームページをご覧ください

AlphaFold2の利用についての相談も行っています。

<https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/center/>

